

NGO の視点で考える

国際理解 出前 講座

国際理解教育・協力校募集

『国際理解』という言葉は、外国語学習や外国文化の理解と結びつけて考えられてきました。私たち ICAN が実施する『国際理解教育』は、まず、社会的に弱い立場に追い込まれた人々に焦点を充て、事例をもとに人権や環境・開発など、社会の課題と自分との関わりを理解し、支援のあり方を考えます。

学習過程では、お互いの知識や経験、気づきから学びあうことを重視します。そして、知識だけでなく、参加する態度を養い、アクションを起こすきっかけをつかむプロセスを提供します。

2001年には6つの学校を訪問し、生徒たちが考え協力して創っていく参加型形式の学習を行いました。

今年の6月～9月には、NGO スタッフや障害者を講師に迎え、弱い立場に追い込まれた人々の現状や想い、私たちと彼らのつながりを考える連続ワークショップを開催します。参加者一人一人の『伝える力』、コミュニケーションの力が培われる講座や教材作りを行います。

草の根の視点を取り入れた参加型学習を、あなたの学校やクラスでも実施しませんか？先生ともしっかりコミュニケーションをとった上で、子ども達が積極的に参加し楽しめる、国際理解の教育プログラムをご提供します！



応募資格：愛知県内の小学校・中学校・高等学校
(可能であれば他県も受け付けます)

募集期間：6月15日～10月31日

実施時期：9月～12月

その他：担当スタッフが事前打合せ、出前講座の実施等で貴校へお伺いする際の人件費、交通費のご負担をお願いします。

申し込み多数の場合やご希望に添えない場合はお断りすることがあります。

ICAN がこれまでにを行った参加型学習

- ・ ゴミを拾って生活する住民の生活と、ICAN の支援活動を紹介する**ロールプレイ**
(短い教材の読み合わせや発表)
- ・ 児童労働の写真やビデオ教材を使った**グループ討論**
- ・ 農村の貧しい人達の生活や他団体の農村支援活動を紹介する**ロールプレイ**
- ・ 現地を訪問したスタッフや、活動に携わる事務局ボランティアの**活動報告と意見交換**
(OHP、ビデオ、プロジェクター活用、パヤタスを紹介するマンガなど、視覚刺激を取り入れ、分かりやすい説明を心がけています)

お問合せ・お申込み先：特定非営利活動法人アジア日本相互交流センター (ICAN)

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 1-20-11 NPO プラザなごや2F

TEL&FAX: 052-582-2244 E-mail: ican@jca.apc.org

ホームページ: <http://www.jca.apc.org/ican/>

(FAX、郵送、またはE-mailにてお申込み下さい)